

彦根企業景況等調査報告書

(第12回)

令和6年1～3月期

彦根企業景況等調査（令和6年1～3月期）について

調査方法

彦根商工会議所会員企業200社にメールまたはFAXによる。

調査期間

調査対象期間 令和6年1月～3月

集計・分析（委託先）

中小企業診断士 中川 学

回答企業内訳

回答企業数81社（回答率40.5%）

	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業	合計
回答数	16	17	16	10	22	81
業種別 比率	19.7%	21.0%	19.7%	12.4%	27.2%	100.0%

※本調査でのDI（ディフュージョン・インデックス）：「増加（好転・上昇・過剰等）」と回答した企業数の構成比から、「減少（悪化・低下・不足等）」と回答した企業数の構成比を差し引いた値である。

※今期（前期比）：令和5年10月～12月と比較した令和6年1月～3月の状況

※昨年比：令和5年1月～3月と比較した令和6年1月～3月の状況

※次期：令和6年1月～3月と比較した令和6年4月～6月の見通し

（総括的概要）

- ・前期（10-12月期）から一転して今期は全業種とも悪化に転じた。飲食業は次期には回復する見通しも、他の業種は厳しい状況が続く。
- ・仕入単価は不変と回答した事業者が上昇と回答した事業者を上回り、沈静化の兆し。
- ・インボイス事業者登録は86.4%の事業者が登録済み。そのすべての事業者が業務の負担増等何らかの課題が生じていると回答があった。

1. 全体の景況等

今期の「業況判断 DI (好転－悪化)」は▲29.6、「売上高 DI (好転－悪化)」は▲23.5、「採算 DI (好転－悪化)」は▲23.5 と、大きく悪化に転じた。次期は「業況判断 DI」は▲16.0、「売上高 DI」は▲9.9、「採算 DI」は▲8.6 とマイナス幅は縮小するものの悪化が継続する見通し。

「仕入単価 DI (上昇－低下)」は、前期比で 45.7 と前回調査よりも 6 ポイント上昇幅が縮小し、不変が上昇を上回った。次期は 44.4 の見通し。「販売単価 DI (上昇－低下)」は、前期比で 18.5 と 5 ポイント上昇幅が縮小。次期で 19.8 の見通し。

「資金繰り DI (容易－困難)」は前期比で▲12.3、次期は▲8.6 の見通し。「従業員 DI (過剰－不足)」は前期比で▲8.6、次期は▲12.3 と不足傾向が継続する見通し。

2. 業種別の景況等

【建設業】

業況判断、売上高、採算は不変と悪化がほぼ同数の回答。次期は悪化が減少する見通し。仕入単価は前期に引き続き不変が上昇を上回り、沈静化の兆し。

今期の「業況判断 DI」は▲31.3 と前回調査よりも 1 ポイントマイナス幅を拡大も、「売上高 DI」は▲18.8 と 16 ポイントマイナス幅を縮小、「採算 DI」は▲18.8 と 20 ポイントマイナス幅を縮小し改善の兆し。次期は、「業況判断 DI」は▲31.3、「売上高 DI」は▲18.8、「採算 DI」は▲25.0。

「仕入単価 DI」は前期比で 37.5 と前回調査に引き続き不変が上昇を下回った。次期は 31.3 とさらにプラス幅を縮小する見通し。「販売単価 DI」は前期比で 18.8 と 15 ポイントプラス幅を拡大、次期は 25.0 と上昇傾向にある。

「資金繰り DI」は前期比で▲12.5 と前回調査よりも 5 ポイントマイナス幅を縮小し、次期は▲18.8。「従業員 DI」は前期比で▲6.3 と 20 ポイントマイナス幅を縮小。次期は▲12.5。

【製造業】

業況判断、売上高、採算は好転もあるが悪化が増加。次期も継続する見通し。仕入単価は前期に引き続き不変が上昇を上回り、沈静化の兆し。

今期の「業況判断 DI」は▲47.1、「売上高 DI」は▲17.6、「採算 DI」は▲35.3 といずれも前回調査よりも大きく悪化した。次期は「業況判断 DI」は▲35.3、「売上高 DI」は▲35.3、「採算 DI」は▲35.3 と悪化が継続する見通し。

「仕入単価 DI」は前期比 41.2 と 5 ポイントプラス幅を縮小。次期は 41.2。「販売単価 DI」は前期比 11.8、次期 5.9。

「資金繰り DI」は前期比 0.0、次期 0.0 と不変。「従業員 DI」は前期比 0.0、次期▲5.9 であった。

【卸小売業】

業況判断、売上高、採算はいずれも大きく悪化した。次期には業況判断もマイナス幅を縮小し売上高、採算は好転の見通し。仕入単価は不変が上昇を上回り、沈静化の兆し。

今期の「業況判断 DI」は▲50.0、「売上高 DI」は▲50.0、「採算 DI」は▲37.5 といずれも大きく悪化に転じた。次期は「業況判断 DI」が▲6.3、「売上高 DI」は 0.0。「採算 DI」は 18.8 とマイナス幅が縮小する見通し。

「仕入単価 DI」は前期比で 43.8 と 12 ポイントプラス幅を縮小。次期は 37.5 とさらに沈静化の見通し。「販売単価 DI」は前期比で 18.8、次期で 25.0 と上昇が継続。

「資金繰り DI」は前期比▲12.5、次期は▲6.3。「従業員 DI」は前期比 0.0、次期は 6.3 の見通し。

【飲食業】

業況判断、売上高、採算について悪化の回答が増えたものの、約 6 割が好転又は不変と回答。次期には好転の見通し。

今期の「業況判断 DI」は▲20.0、「売上高 DI」は▲10.0、「採算 DI」は▲30.0 と、前回調査の好転から悪化に転じた。しかし次期は、「業況判断 DI」が 20.0、「売上高 DI」は 30.0、「採算 DI」は 0.0 と再び大きく好転する見通し。

「仕入単価 DI」が前期比で 80.0、次期で 80.0 と上昇が継続、「販売単価 DI」は前期比で 30.0、次期で 50.0 の見通し。

「資金繰り DI」は前期比では▲10.0 と前回調査よりもマイナス幅を 15 ポイント縮小。次期は 0.0 と不変の見通し。「従業員 DI」は前期比で▲10.0 と 5 ポイントマイナス幅を縮小した。次期で▲30.0 とさらに不足傾向が拡大する見通し。

【サービス業】

業況判断、売上高、採算について悪化の回答が増えたものの、約 7 割が好転又は不変と回答。次期も同様の状況が継続する見通し。

今期の「業況判断 DI」は▲4.5、「売上高 DI」は▲18.2、「採算 DI」は▲4.5 と 2022 年 1～3 月期依頼 2 年ぶりに悪化に転じた。次期は「業況判断 DI」が▲13.6、「売上高 DI」

が▲9.1、「採算 DI」が 0.0 と悪化が継続する見通しとなった。

「仕入単価 DI」は前期比で 40.9、次期で 45.5 と上昇が継続。「販売単価 DI」は前期比で 18.2、次期は 9.1。

「資金繰り DI」は前期比で▲22.7 と大きく悪化した。次期は▲13.6。「従業員 DI」は前期比で▲22.7 と前回調査よりも 13 ポイントマイナス幅を拡大、次期は▲22.7 と不足傾向が継続する見通し。

3. インボイス制度について

インボイス事業者登録は 86.4%の事業者が登録済み。建設業、製造業、卸小売業はほぼ 100%が登録済み、飲食業、サービス業は約 70%が登録済みであった。

登録していない理由は、90.9%が取引先からの要請が無く必要ないと回答。72.7%が今後も登録の予定はないと回答があった。

登録をしていない事業者との取引について、58.6%がこれまで通り取引を続けるとの回答であったが、32.9%が登録するように提案していく、20.0%が取引価格の変更を検討するとの回答であった。

インボイス制度開始に伴い生じている課題については、64.3%が業務負担増と回答。また、32.9%仕入先への対応、24.3%システム導入等の対応、24.3%販売先への対応、24.3%社内周知・理解不足、22.9%経費の増加、21.4%税負担増と、様々な課題が生じていることがうかがえる。

その他の意見としては、以下の記載があった。

- ・原材料高騰による商品値上げに伴い消費者の購買意欲が低下しており商品の動きは悪い。為替も円安傾向で、採算面は悪化しているにも関わらず、インボイス制度にて、業務量、経費の負担増になっている。
- ・振込手数料の支払い者負担を明確にして欲しい。取引先が強いと負担されず、下請けには支払わなければいけないのでは、中間者が両方とも負担することになる。
- ・事務等に手間取って効率、能率が低下し、振込手数料等の負担等経費も増加している。
- ・業務負担が増加し、人員の確保を行うなど、増税+運用コスト増により収益性の低下を招いている。
- ・中小企業庁から労務費負担を取引先に求めるようガイドラインの交付があったが、値上げには応じるが、値上げによる販売数の低下により収益の改善には至らない状況。
- ・インボイス未登録事業者から、消費税分を減額した提案を受けるようになってきた。受注が困難になっているための苦肉の策ではないかと感じる。良い制度ではないように思う。

質問1. 今期の貴社の状況は、前年同期および前期と比較してどうですか。また、次期の見通しは、前年同期および今期と比較してどうですか。該当する番号に○印を付けて下さい。

DI	業種	今四半期	今四半期	翌四半期	翌四半期
		昨年同期比	前四半期比	前年同期比	今四半期比
業況	合計	-8.6%	-29.6%	-16.0%	-16.0%
	建設業	-31.3%	-31.3%	-37.5%	-31.3%
	製造業	0.0%	-47.1%	-23.5%	-35.3%
	卸小売業	-18.8%	-50.0%	-6.3%	-6.3%
	飲食業	10.0%	-20.0%	0.0%	20.0%
	サービス業	0.0%	-4.5%	-9.1%	-13.6%
売上高	合計	7.4%	-23.5%	-18.5%	-9.9%
	建設業	-25.0%	-18.8%	-25.0%	-18.8%
	製造業	17.6%	-17.6%	-29.4%	-35.3%
	卸小売業	-6.3%	-50.0%	-43.8%	0.0%
	飲食業	50.0%	-10.0%	30.0%	30.0%
	サービス業	13.6%	-18.2%	-9.1%	-9.1%
採算	合計	-3.7%	-23.5%	-14.8%	-8.6%
	建設業	-31.3%	-18.8%	-31.3%	-25.0%
	製造業	-5.9%	-35.3%	-35.3%	-35.3%
	卸小売業	-6.3%	-37.5%	0.0%	18.8%
	飲食業	10.0%	-30.0%	0.0%	0.0%
	サービス業	13.6%	-4.5%	-4.5%	0.0%

DI	業種	今四半期	今四半期	翌四半期	翌四半期
		昨年同期比	前四半期比	前年同期比	今四半期比
販売単価	合計	33.3%	18.5%	27.2%	19.8%
	建設業	25.0%	18.8%	25.0%	25.0%
	製造業	58.8%	11.8%	35.3%	5.9%
	卸小売業	37.5%	18.8%	31.3%	25.0%
	飲食業	30.0%	30.0%	30.0%	50.0%
	サービス業	18.2%	18.2%	18.2%	9.1%
仕入単価	合計	64.2%	45.7%	58.0%	44.4%
	建設業	62.5%	37.5%	50.0%	31.3%
	製造業	70.6%	41.2%	58.8%	41.2%
	卸小売業	62.5%	43.8%	62.5%	37.5%
	飲食業	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
	サービス業	54.5%	40.9%	50.0%	45.5%
資金繰り	合計	-11.1%	-12.3%	-11.1%	-8.6%
	建設業	-18.8%	-12.5%	-18.8%	-18.8%
	製造業	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	卸小売業	-6.3%	-12.5%	-12.5%	-6.3%
	飲食業	-10.0%	-10.0%	-10.0%	0.0%
	サービス業	-18.2%	-22.7%	-13.6%	-13.6%
従業員	合計	-7.4%	-8.6%	-8.6%	-12.3%
	建設業	-6.3%	-6.3%	-12.5%	-12.5%
	製造業	0.0%	0.0%	0.0%	-5.9%
	卸小売業	0.0%	0.0%	6.3%	6.3%
	飲食業	-20.0%	-10.0%	-10.0%	-30.0%
	サービス業	-13.6%	-22.7%	-22.7%	-22.7%

1年間を通して、前四半期と比較しての今四半期のDIの推移は次の通りでした。

DI	業種	今年度 第1四半期 4月～6月	第2四半期 7月～9月	第3四半期 10月～12月	第4四半期 1月～3月
業況	合計	-3.3%	-8.7%	0.0%	-29.6%
	建設業	-14.3%	-23.5%	-30.4%	-31.3%
	製造業	-23.1%	-15.4%	8.3%	-47.1%
	卸小売業	-16.7%	-22.2%	0.0%	-50.0%
	飲食業	21.1%	12.5%	25.0%	-20.0%
	サービス業	16.1%	3.7%	0.0%	-4.5%
売上高	合計	0.8%	11.5%	13.7%	-23.5%
	建設業	-14.3%	-17.6%	-34.8%	-18.8%
	製造業	-38.5%	11.5%	20.8%	-17.6%
	卸小売業	0.0%	-11.1%	25.9%	-50.0%
	飲食業	57.9%	56.3%	30.0%	-10.0%
	サービス業	9.7%	18.5%	23.3%	-18.2%
採算	合計	-9.9%	-15.4%	2.4%	-23.5%
	建設業	-23.8%	-35.3%	-39.1%	-18.8%
	製造業	-50.0%	-15.4%	16.7%	-35.3%
	卸小売業	-4.2%	-27.8%	14.8%	-37.5%
	飲食業	26.3%	-12.5%	20.0%	-30.0%
	サービス業	6.5%	3.7%	0.0%	-4.5%

DI	業種	今年度 第1四半期 4月～6月	第2四半期 7月～9月	第3四半期 10月～12月	第4四半期 1月～3月
販売単価	合計	32.2%	31.7%	23.4%	18.5%
	建設業	19.0%	23.5%	4.3%	18.8%
	製造業	34.6%	26.9%	29.2%	11.8%
	卸小売業	37.5%	50.0%	37.0%	18.8%
	飲食業	42.1%	37.5%	25.0%	30.0%
	サービス業	29.0%	25.9%	20.0%	18.2%
仕入単価	合計	58.7%	60.6%	51.6%	45.7%
	建設業	52.4%	76.5%	34.8%	37.5%
	製造業	65.4%	50.0%	45.8%	41.2%
	卸小売業	62.5%	61.1%	55.6%	43.8%
	飲食業	89.5%	87.5%	90.0%	80.0%
	サービス業	35.5%	44.4%	40.0%	40.9%
資金繰り	合計	-0.8%	-2.9%	-6.5%	-12.3%
	建設業	-9.5%	-23.5%	-17.4%	-12.5%
	製造業	7.7%	3.8%	0.0%	0.0%
	卸小売業	-4.2%	5.6%	-3.7%	-12.5%
	飲食業	-5.3%	-18.8%	-25.0%	-10.0%
	サービス業	3.2%	7.4%	6.7%	-22.7%
従業員	合計	-18.2%	-13.5%	-14.5%	-8.6%
	建設業	-19.0%	-5.9%	-26.1%	-6.3%
	製造業	-7.7%	-7.7%	-8.3%	0.0%
	卸小売業	-16.7%	-16.7%	-14.8%	0.0%
	飲食業	-10.5%	-18.8%	-15.0%	-10.0%
	サービス業	-32.3%	-18.5%	-10.0%	-22.7%

質問2. 昨年10月から開始されたインボイス制度への登録状況について、該当する番号に○印を付けてください。

回答	合計	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業
①登録していない	13.6%	6.3%	0.0%	0.0%	30.0%	31.8%
②登録済み	86.4%	93.8%	100.0%	100.0%	70.0%	68.2%

インボイス登録していない

質問3. インボイス登録をしていない理由について、該当する番号に○印を付けてください。（複数回答可）

回答	合計	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業
①税負担増	9.1%	0.0%	-	-	0.0%	14.3%
②業務の負担増	18.2%	0.0%	-	-	0.0%	28.6%
③システム導入等の投資困難	18.2%	0.0%	-	-	33.3%	14.3%
④取引先から要請が無く必要がない	90.9%	100.0%	-	-	100.0%	85.7%

質問4. 今後、インボイス登録の予定について、該当する番号に○印を付けてください。（複数回答可）

回答	合計	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業
①登録準備中	9.1%	0.0%	-	-	0.0%	14.3%
②予定はない	72.7%	0.0%	-	-	66.7%	85.7%
③取引先から要請があるため検討中	0.0%	0.0%	-	-	0.0%	0.0%
④売上減少が心配なため検討中	0.0%	0.0%	-	-	0.0%	0.0%
⑤今後の状況をみて検討する	9.1%	100.0%	-	-	0.0%	0.0%
⑥わからない	9.1%	0.0%	-	-	33.3%	0.0%

インボイス登録済

質問5. インボイス制度開始に伴い生じている課題について、該当する番号に○印を付けてください。(複数回答可)

回答	合計	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業
①税負担増	21.4%	20.0%	17.6%	43.8%	0.0%	13.3%
②業務の負担増	64.3%	66.7%	76.5%	62.5%	28.6%	66.7%
③システム導入等の対応	24.3%	26.7%	23.5%	31.3%	28.6%	13.3%
④経費の増加	22.9%	26.7%	29.4%	31.3%	14.3%	6.7%
⑤仕入先への対応	32.9%	26.7%	29.4%	50.0%	14.3%	33.3%
⑥販売先への対応	24.3%	26.7%	29.4%	37.5%	14.3%	6.7%
⑦社内周知・理解不足	24.3%	20.0%	35.3%	18.8%	28.6%	20.0%

質問6. インボイス登録をしていない事業者との取引について、該当する番号に○印を付けてください。(複数回答可)

回答	合計	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業
①これまで通り取引を続ける	58.6%	26.7%	64.7%	62.5%	42.9%	86.7%
②当面取引を行うが登録するように提案	32.9%	60.0%	41.2%	25.0%	28.6%	6.7%
③取引価格の変更を検討	20.0%	33.3%	11.8%	25.0%	14.3%	13.3%
④取引を縮小していく	7.1%	6.7%	5.9%	12.5%	14.3%	0.0%